

△ケイキサレート散・◎DS76% [内]

【重要度】 【一般製剤名】 ポリスチレンスルホン酸ナトリウム Sodium Polystyrene Sulfonate 【分類】 血清カリウム抑制剤

【単位】 △5g/包, ◎3.28g/包 [76%DS] (1包2.5g相当)

【常用量】 30g/日

【用法】 分2〜3 (水50〜150mLに懸濁) ■DS : 1回量 (10gあたり) を水50〜150mLに懸濁

【透析患者への投与方法】 常用量 (1) 便秘に注意して適用 (5) 血清K, Na値を確認する (1)

CPSからSPSに変更すると4週後の血清Kが5.5から4.9に低下した (Nakamura T, et al: Drugs R D 2018 PMID: 30097847)

【保存期CKD患者への投与方法】 常用量 (1) 便秘に注意して適用 (5) 血清K, Na値を確認する (1)

【特徴】 Na-K交換樹脂. vitroでは1gあたり2.81〜3.45mEqのKと交換し, 生体内では他の陽イオンの影響があり実質1gあたり約1mEqのKと交換する.

【主な副作用・毒性】 便秘, 浮腫, 低Ca血症, 悪心・嘔吐, 腹痛など

【安全性に関する情報】 Naが放出されるため, 血清Na濃度を上昇させる可能性 (1) 放出されたNaが塩類下剤のように作用し, 軟便となる可能性 [Caレジンより便秘を起こしにくい可能性] (1)

【吸収】 吸収されない (1)

【透析性】 該当しない

【相互作用】 甲状腺ホルモン製剤を吸着して作用減弱の可能性 (1) 炭酸Ca併用によりカリウム吸着能が減弱 (磯部邦爾, 他: 日病薬誌 48: 323-7, 2012)

【主な臨床報告】 透析患者への高K食制限は本当に高K血症を予防するのだろうか? (St-Jules DE, et al: J Ren Nutr 2016 PMID: 26975777)

【備考】 Na含有量は1gあたり約100mg (4.4mEq) (1) カリメートよりも単位量あたりのK吸着力がやや強い (vitro) (最大約2倍)

【更新日】 20240703

※正確な情報を掲載するように努力していますが, その正確性, 完全性, 適切性についていかなる責任も負わず, いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし, それらを利用した結果, 直接または間接的に生じた一切の問題について, 当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は, 日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。